

部門別削減目標と取り組み

新潟市域全体では2012年度までに2005年度比で
二酸化炭素排出量 -11% (-80万t) を削減目標としています。

削減目標量の80万tを部門ごとにみると

■家庭部門

24万t-CO₂ (-3.3%/-11%)

普及啓発や環境学習により省エネの取り組み、ライフスタイルの見直しを進めるとともに、市民の皆さまには、太陽光発電システムの設置や住宅の高断熱改修への助成を行なうなど、住宅の省エネ性能向上を推進します。

■業務部門

25万t-CO₂ (-3.4%/-11%)

省エネルギー・省資源に関する先進技術や制度等の情報提供を行い、事業活動における環境配慮を進めます。また、市役所において率先してE S C O事業や新エネルギーを導入することにより、民間への普及拡大を図ります。

さらに、中・小事業者には省エネ設備や低公害車の導入、環境省版の環境マネジメントシステム取得に際し助成を行うなど、環境配慮活動に積極的な事業所を支援します。(運輸・産業部門共通)

■運輸部門

12万t-CO₂ (-1.7%/-11%)

過度な自動車依存型社会から脱却を図るため、交通戦略プランやオムニバスタウン計画を推進しながら、地球温暖化対策の観点からの取り組みの拡充を図ることにより、公共交通の利用を促進します。

■産業部門

12万t-CO₂ (-1.7%/-11%)

省エネ設備導入促進や、エネルギー管理の徹底・効率化を促し、環境に配慮した事業活動へ誘導します。

■エネルギー転換部門

4万t-CO₂ (-0.5%/-11%)

バイオマスエネルギーや、未利用エネルギーなど新エネルギーの積極導入を図ります。

■廃棄物部門

3万t-CO₂ (-0.4%/-11%)

資源循環の推進、ごみの排出量削減を図り、廃棄物の焼却に由来するCO₂を削減します。